

報告日:平成 30 年 5 月 28 日

報告者:理事長 長尾 博子

《平成 29 年度》 社会福祉法人白ゆり会 **事業報告書**

I. (事業の理念)

多様な福祉サービスが利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊重を保持しつつ心身ともに健やかに育成されるよう支援することを理念とする。

II. (事業の目的)

この社会福祉法人(以下「法人」という。)は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

III. (事業内容)

1. 【第二種社会福祉事業】

- (イ) 放課後児童健全育成事業の経営
- (ロ) 一時預かり事業の経営
- (ハ) 地域子育て支援拠点事業の経営
- (ニ) 保育所の経営
- (ホ) 障害児通所支援事業(児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業・保育所等訪問支援事業)の経営
- (ヘ) 障害児相談支援事業の経営
- (ト) 幼保連携型認定こども園の経営
- (チ) 小規模保育事業の経営

2. 【馬屋上幼稚園の民営化事業について】

岡山市の公募事業で休園中の馬屋上幼稚園の民営化(幼保連携こども園)事業に選定され平成 31 年 4 月開園が決定した。

3. 平成 29 年度の決算に際して社会福祉充実残額は発生しない。

IV. (経営の原則)

この法人は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並

びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。この法人は、地域社会に貢献する取組として、一人親世帯、子育て世帯、発達障害児、経済的に困窮する者等を支援するため、無料又は低額な料金で福祉サービスを積極的に提供するものとする。

V. (各施設の事業報告)

1. 各施設の事業報告書

- 幼保連携型認定こども園白ゆり
- 第二白ゆり保育園
- 岡山白ゆり発達支援センター
- 白ゆり小規模保育園
- インクルーシブ教室白ゆり

VI. 理事会の開催数×4回

*第1回目・・・平成29年6月26日

(主な議決事項)

- 1・理事監事の就任承諾について
- 2・理事長の選定について
- 3・平成28年度の決算の承認について

*第2回目・・・平成29年9月3日

(主な議決事項)

- 1・規定変更について
- 2・役員報酬規程について

*第3回目・・・平成30年1月29日

(主な議決事項)

- 1・平成29年度公立施設(幼稚園・保育所)運営法人の募集について
- 2・平成29年度幼児教育の質の向上のための緊急環境整備補助金について
- 3・第1次補正予算の審議について
- 4・規定変更について

*第4回目・・・平成30年3月27日

(主な議決事項)

- 1・第2次補正予算の審議について

- 2・規定変更について
- 3・平成 29 年度各施設の事業報告について
- 4・平成 30 年度予算案及び事業計画について
- 5・平成 29 年度公立施設運営法人の募集結果について
- 6・平成 30 年度職員採用及び定年延長について

VII. 評議員会の開催数×4 回

* 第 1 回目・・・平成 29 年 6 月 26 日

(主な議決事項)

- 1・理事監事の選定について
- 2・平成 28 年度決算の承認について

* 第 2 回目・・・平成 29 年 9 月 3 日

(主な議決事項)

- 1・規定の変更について
- 2・役員報酬規程について

* 第 3 回目・・・平成 30 年 1 月 29 日

(主な議決事項)

- 1・平成 29 年度公立施設(幼稚園・保育所)運営法人の募集について
- 2・平成 29 年度幼児教育の質の向上のための緊急環境整備補助金について
- 3・第1次補正予算の審議について
- 4・規定の変更について

* 第 4 回目・・・平成 30 年 3 月 27 日

(主な議決事項)

- 1・第 2 次補正予算の審議について
- 2・規定の変更について
- 3・平成 29 年度各施設の事業報告について
- 4・平成 30 年度予算案及び事業計画について
- 5・平成 29 年度公立施設運営法人の募集結果について
- 6・平成 30 年度職員採用及び定年延長について

VIII. 平成 29 年度法人運営の総括(理事長)

平成 29 年度の本法人の運営状況について、年間を通じて各施設とも大きな事故等もなく安定した運営ができていた。特に、昨年度から認定こども園に移行した(幼保連携型認定こども園白ゆり)の運営も軌道に乗ることができ良かった。また、岡山市が抱える待機児童問題にも取り組み、馬屋上幼稚園の民営化事業にも着手することができた。今後の課題としては職員の離職防止や採用を重点的に行なうように努力する。

IX. 監事監査報告(平成 30 年 5 月 28 日)

事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認められた。理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。また、計算関係書類及び財産目録の監査結果についても、計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認められた。